

島スクエアフォーラム2016

2月7日、島スクエアフォーラム2016が大島文化センターで開催され、今年度の事業報告や講演、パネルディスカッションなどが行われました。

島スクエアでは、地域資源を活かした起業家の養成を通して地域活性化を目指す取り組みを進めており、会場では起業家らが出店したりパネルや発表などでその取り組みを紹介。

パネルディスカッションでは、地域の抱える問題や障害にどのようなものがあるか、環境面や教育面などあらゆる角度から切り込んで、様々な提案などが出され活発に意見が交わされました。



▶ パネルディスカッションの様子

「南極の石」を展示しています



小林さんと「南極の石」

久賀庁舎内に展示してあります「南極の石」の寄贈者である小林桂一さん（東京都八王子市在住）が2月8日来庁され、南極の石の説明資料を寄贈されました。

小林さんは久賀・庄地の出身で、砕氷艦「しらせ」に乗組勤務中、昭和60年から62年にかけて南極地域観測支援協力行動に参加した際にこの石を日本に持ち帰りました。

昭和61年に旧久賀町へ寄贈され、以来久賀庁舎内に展示していましたが、このたび、この石に関する詳細な説明資料をいただきましたので、久賀庁舎ロビーにあわせて展示させていただいています。ご来庁の際にはぜひご覧ください。

希望を胸に2分の1成人式

2月19日、大島文化センターにおいて、2分の1成人式を開催しました。

これは、10歳の節目を迎えた町内の小学校4年生を対象にしたもので、これまでの10年間への感謝とこの先の10年への決意などを胸に70名が集いました。式では一人ずつ将来の目標や夢を披露。「お父さんの後を継ぎたい」「パティシエになりたい」「お医者さんになりたい」など元気よく発表しました。

また、周防大島町出身でフリーパーソナリティーとして活躍中の沖永優子さんがお祝にかけつけ「大人になるまでの準備をする10年という時間が皆さんにはある。今の皆さんなら何にでもなれる」とエールを送りました。



▲将来の夢などを発表しました



「おうちの方と毎日いろいろな話をたくさんして」と沖永さん

【P7ちょび塩クイズ答え：④】

(さくら餅：0.1g、どら焼き：0.3g、ごせんべい：0.3g、みたらしだんご：0.4g)

和菓子は甘味を引き出すために塩が使われていることが多く、意外と塩分もカロリーも多いため、栄養成分表示を見て購入するようにしましょう。